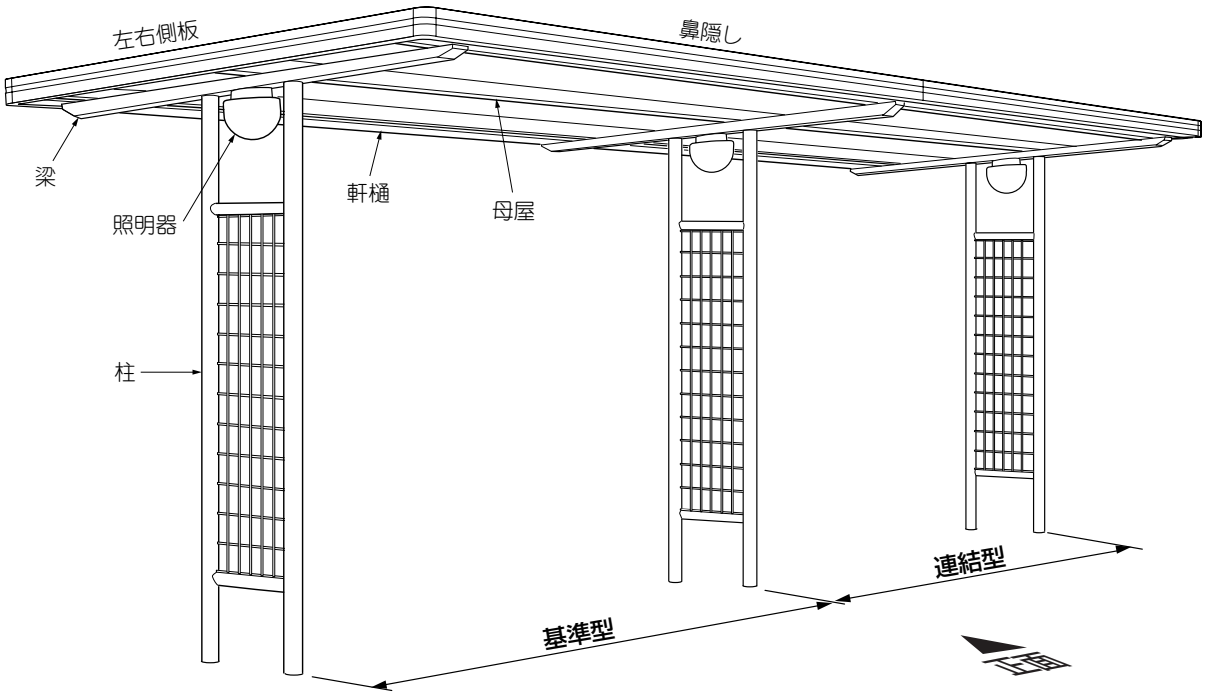
サイクルロビー組立説明書

CY−THS 25・28型 R25・R28型	製造番号	

●この度はダイケンの〈サイクルロビー〉をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。
●正しい施工をしていただく為、当説明書をお読みください。



当製品は、軽量で簡易組立式の為、風・雪による倒壊、その他の事故防止上、注意事項及び施工上の注意は必ずお守りください。注意事項及び施工上の注意を怠った場合に生じた事故・破損等については、責任を負いかねますので、ご了承ください。

■安全な組立て及びご使用していただく為に必ずお守りください。

お願いしたいこと…この組立説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のようなシンボルマークで表しています。

シンボルマーク	意味
⚠注意	このシンボルマークを無視して、取扱いを誤ると使用者が損害を負う危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。

注意事項……

⚠注意 ◆積雪が45cmを超える前に雪降ろしをしてください。
製品が雪の重さでつぶれる危険があります。

⚠注意 ◆当製品は地上設置5m以下(1階設置)。風速34m／秒に耐える仕様となっています。
常時風当たりの非常に強い場所(崖縁等)、又は軟弱地盤での設置は避けてください。

⚠注意 ◆当製品は自転車置場です。物置き、遊び場、或いは住居の一部等への転用を目的として、みだりに改造、変更をしないでください。

住宅関連製品総合メーカー
株式会社ダイケン

成田工場 千葉県富里市美沢11-1 ☎0476(90)0711㈹
本社 大阪☎06(6392)5321㈹
札幌支店 札幌☎011(881)3121㈹
東京支店 東京☎03(3633)6551㈹
名古屋支店 名古屋☎0586(77)7561㈹
大阪支店 大阪☎06(6392)5556㈹
盛岡☎019(629)2202㈹
仙台☎022(235)4380㈹
埼玉☎048(667)9381㈹
神奈川☎045(316)3901㈹
静岡☎054(237)5375㈹
岡山☎086(297)9100㈹
広島☎082(294)9181㈹
福岡☎092(482)8112㈹
東京西☎042(567)1338㈹
ホームセンター課☎03(3633)6552㈹

⚠ 施工上の注意

●組立作業の安全保護上、ヘルメット・手袋等をご使用ください。

→部材の角などでケガをする可能性が有ります。

●重量部材（特に30kg以上）の運搬は2人以上で行ってください。

→ケガをしたり、腰を痛める可能性が有ります。

●風の強い日は、施工を避けてください。

→強風のため、部材の転倒による破損、また、部材が飛んでケガなどの原因になります。

●大屋根から、落雪の危険がない場所に設置してください。

→破壊または倒壊して、ケガをしたり収納物に被害を与えます。

●避難通路を妨げる場所には設置しないでください。

→非常の場合に、避難通路として使えなくなります。

●転倒防止の為、所定の基礎工事を必ず行ってください。

→倒壊または破損して、ケガをしたり収納物に被害を与えます。

●コンクリート施工は、柱の水平・垂直を確認の上、行ってください。

→組立上支障をきたしたり、製品強度が保持できなくなります。

●組立途中では

①放置しないでください。

②支え柱またはロープ等による部材固定をしてください。

→強風などにより、飛散・転倒して、ケガや破損をする可能性があります。

●改造及び**電気配線**などの場合は、専門業者にご相談ください。

→みだりに改造されますと、ケガまたは重傷を負う可能性が有ります。

●アース工事は電気設備基準にしたがって、確実に行ってください。

→アースが不完全な場合は、接触不良により、火災の原因になります。

●組立後、ボルト・金具類の付け忘れや、ゆるみがないか、確認してください。

→カタログ表示の強度が確保できなくなります。

◆梱包取り合わせ表

1台の合計は下記の通りです。

CY-THS 型(基準型)

No.	梱包名	梱包番号	
		25型	**28型**
①	部品箱	F7-0101	F7-0102
②	柱	F7-0201	F7-0201
③	柱	F7-0201	F7-0201
④	梁	F7-0301	F7-0301
⑤	梁	F7-0301	F7-0301
⑥	母屋	F7-0401	F7-0402
⑦	屋根パネル	F7-0501	F7-0502
⑧	軒樋	F7-0601	F7-0602
⑨	照明器	F7-0701	F7-0701
⑩	照明器	F7-0701	F7-0701
1台 合計		10甲	10甲

CY-THS R 型(連結型)

No.	梱包名	梱包番号	
		R25型	**R28型**
①	部品箱	F7-0103	F7-0104
②	柱	F7-0201	F7-0201
③	梁	F7-0301	F7-0301
④	連結母屋	F7-0403	F7-0404
⑤	屋根パネル	F7-0503	F7-0504
⑥	連結軒樋	F7-0603	F7-0604
⑦	照明器	F7-0701	F7-0701
1台 合計		7甲	7甲

◆ 部 品 数 量 明 細 表

CY−THS 型(基準型)

No.	梱包名	部 品 名	部材長さ L＝	数 量 25型	数 量 28型
①	部 品 箱	ビ ス 袋	—	1	1
		金 具 袋	—	1	1
		キャップ袋	—	1	1
		アンカー袋	200	2	2
		屋根コーナー	—	4	4
		組立説明書	—	1	1
		取扱説明書	—	1	1
		母 屋 金 具	—	6	6
②	柱	柱	—	1	1
③	柱	柱	—	1	1
④	梁	梁	1852.4	1	1
⑤	梁	梁	1852.4	1	1
⑥	母 屋	母 屋	3052	3	
			3352		3
⑦	屋根パネル	屋根パネルA	1979	10	11
⑧	軒 樋	左 右 側 板	1949	2	2
		鼻 隠 し	3000	1	
			3300		1
		軒 樋	3000	1	
			3300		1
⑨	照 明 器	照 明 器	—	1	1
⑩	照 明 器	照 明 器	—	1	1

CY−THSR 型(連結型)

No.	梱包名	部 品 名	部材長さ L＝	数 量 R25型	数 量 R28型
①	部 品 箱	ビ ス 袋	—	1	1
		金 具 袋	—	1	1
		キャップ袋	—	1	1
		アンカー袋	200	1	1
		母 屋 継 手	200	3	3
		鼻隠し継手	—	1	1
		軒 樋 継 手	—	1	1
		母 屋 金 具	—	3	3
②	柱	柱	—	1	1
③	梁	梁	1852.4	1	1
④	連結母屋	連 結 母 屋	2550	3	
			2850		3
⑤	屋根パネル	屋根パネルA	1979	8	9
		屋根パネルB	1979	1	1
⑥	連結軒樋	連結鼻隠し	2550	1	
			2850		1
		連 結 軒 樋	2550	1	
			2850		1
⑦	照 明 器	照 明 器	—	1	1

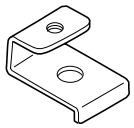
◆ビ ス 袋 明 細 表

（ ）内数量は予備数

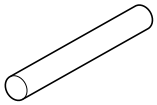
小袋名	品　　名	色	数　量			
			CY-THS型(基準型)		CY-THSR型(基準型)	
			25型	28型	R25型	R28型
ビス袋A	六角ボルト M8×15	ラスパート	14	14	19	19
	平ワッシャ M8	ラスパート	14	14	19	19
ビス袋B	⊕トラスタッピング φ4.5×12 （2種 ミゾ付き）	クロメート メ ッ キ	34 (1)	37 (1)	28 (1)	31 (1)
ビス袋C	⊕トラスタッピング φ4.5×16 （ワッシャ パッキン付き）	ラスパート	34 (1)	37 (1)	28 (1)	31 (1)
ビス袋D	⊕六角タッピンねじ M6×12 （3種 カット付き）	ラスパート	20	20	14	14
ビス袋E	スピードナット M6	クロメート メ ッ キ	8	8	8	8
ビス袋F	⊕トラスタッピング φ4.5×12 （1種 クロメートメッキ）	頭　部 ニューブラウン	16	16	8	8
ビス袋G	⊕トラス小ねじ M6×15	SUS304	6	6	3	3
ビス袋H	⊕トラス小ねじ M4×20	ユニクロ メ ッ キ	4	4	2	2

◆袋詰め部品明細表

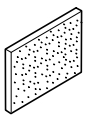
金具袋

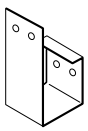
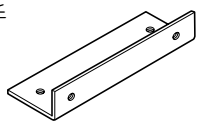
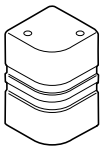
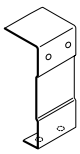
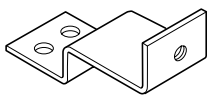
品名	数量			
	25型	28型	R25型	R28型
屋根止金具 	33	36	27	30

アンカー袋

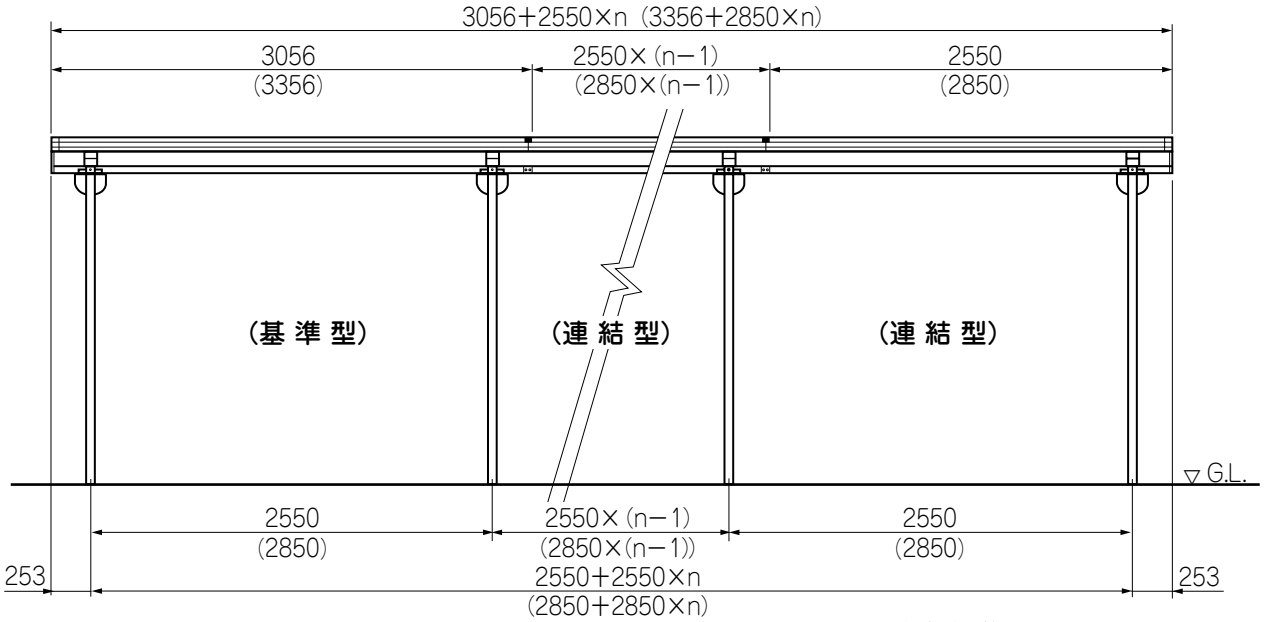
品名	数量			
	25型	28型	R25型	R28型
アンカー棒　φ6×200 	4	4	2	2

キャップ袋

品名	数量			
	25型	28型	R25型	R28型
コーキング剤	1	1	1	1
軒樋止まり 	2	2		
丸穴シール（オータムグレー色）	12	12	3	3
丸穴シール（ニューブラウン色）	2	2		
雨樋穴プレート（ブロンズ色）	2	2	1	1
⊕トラスタッピングφ4.5×12（頭　ニューブラウン色）	4	4	2	2

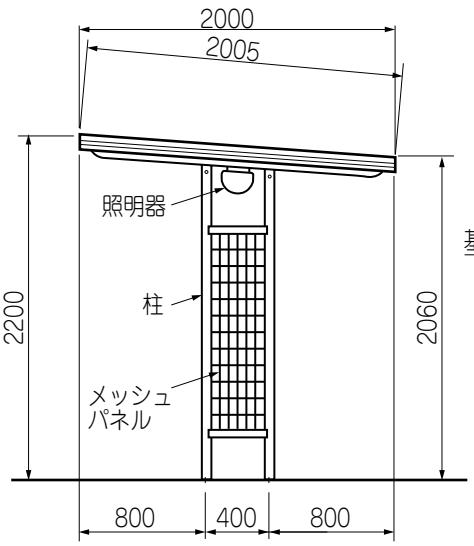
品名	数量			
	25型	28型	R25型	R28型
軒樋継手 			1	1
母屋継手 			3	3
屋根コーナー 	4	4		
鼻隠し縦手 			1	1
母屋金具 	6	6	3	3
組立説明書	1	1		
取扱説明書	1	1		

寸　法　図（基礎図）

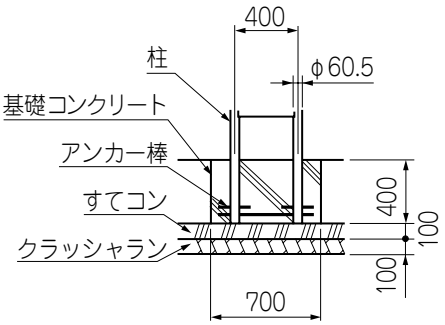


正面図

n：連結型台数
（　）内寸法は28・R28型



側面図



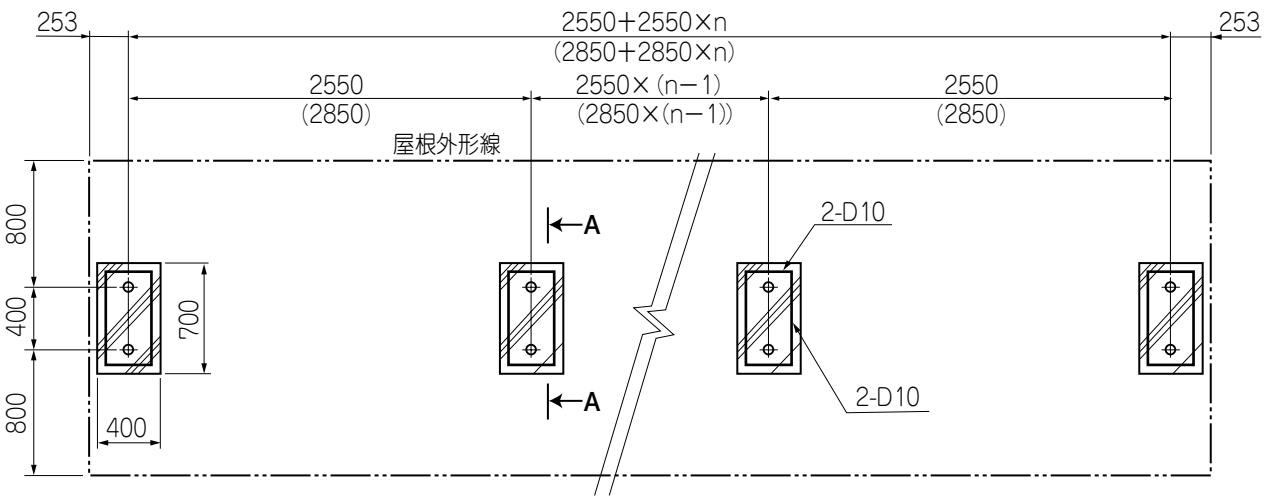
A-A 断面図（施工例）

（注）基礎は標準図でしめしてありますが、現場の実状にあわせて設計施工してください。

［注意］

コンクリートを打つ時は、水平・垂直の確認の上で行ってください。又、地盤が軟弱な場合は、ぐり石等で補強してください。

連結型：単独ではご使用できません。又、連棟は右側方向のみ連結できます。

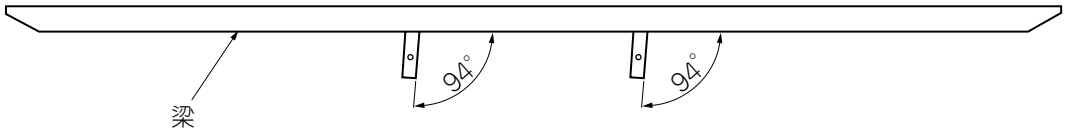


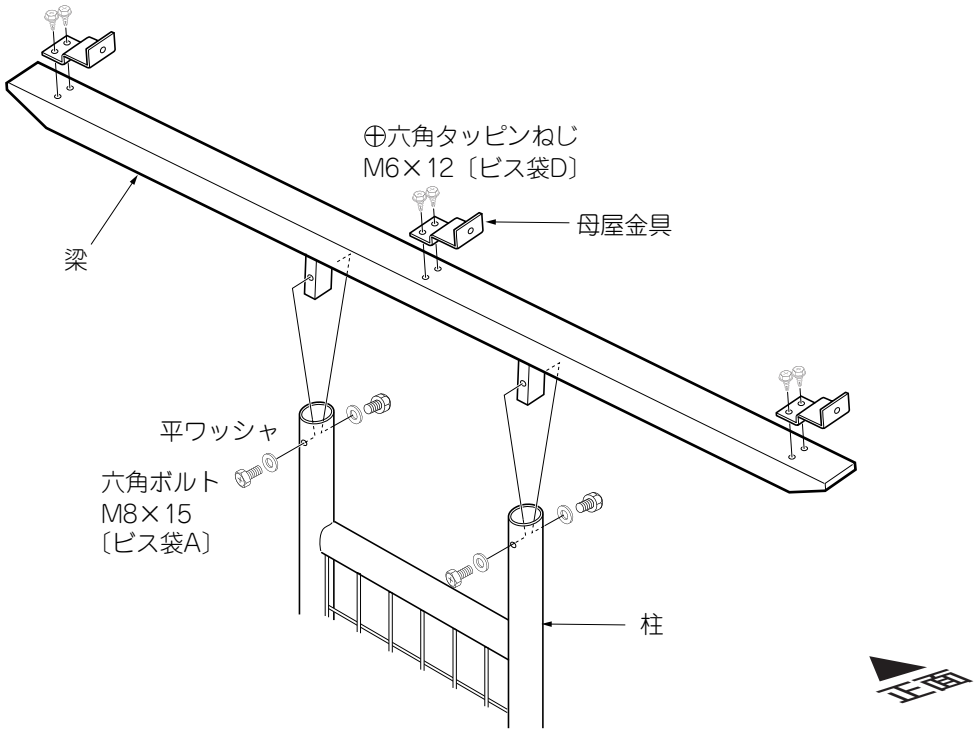
基礎平面図

n：連結型台数
（　）内寸法は28・R28型

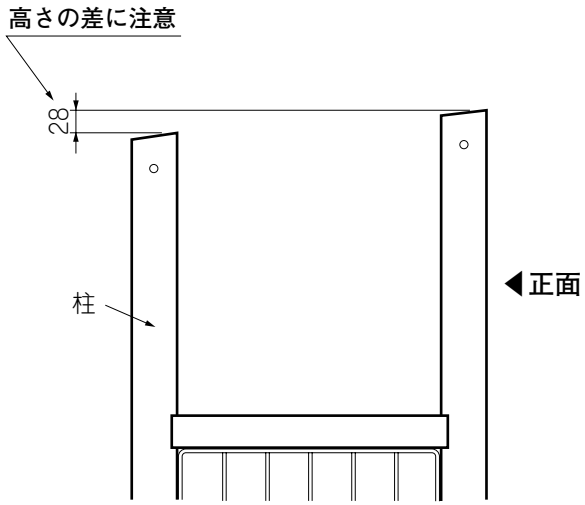
① 柱・梁の取り付け

※梁の向き

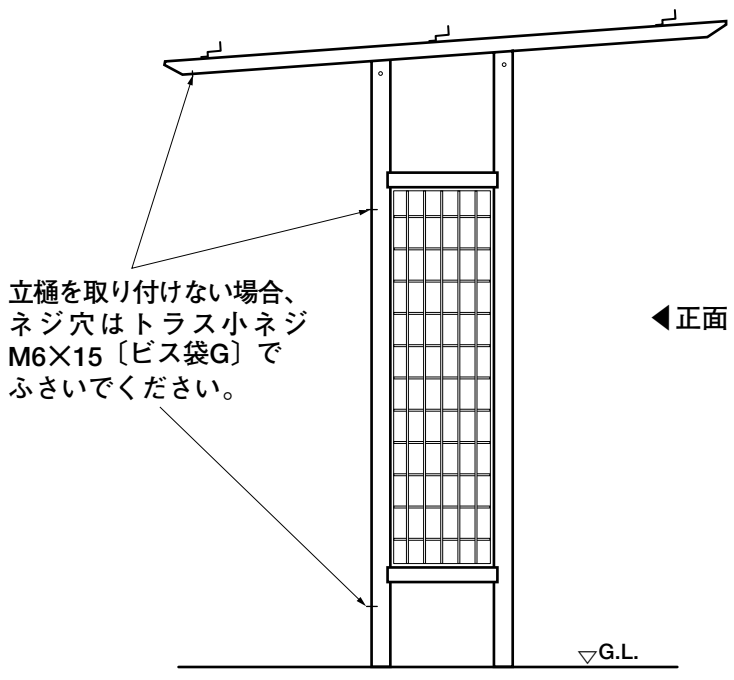




※柱の向き



● 柱・梁 ステ穴ふさぎ



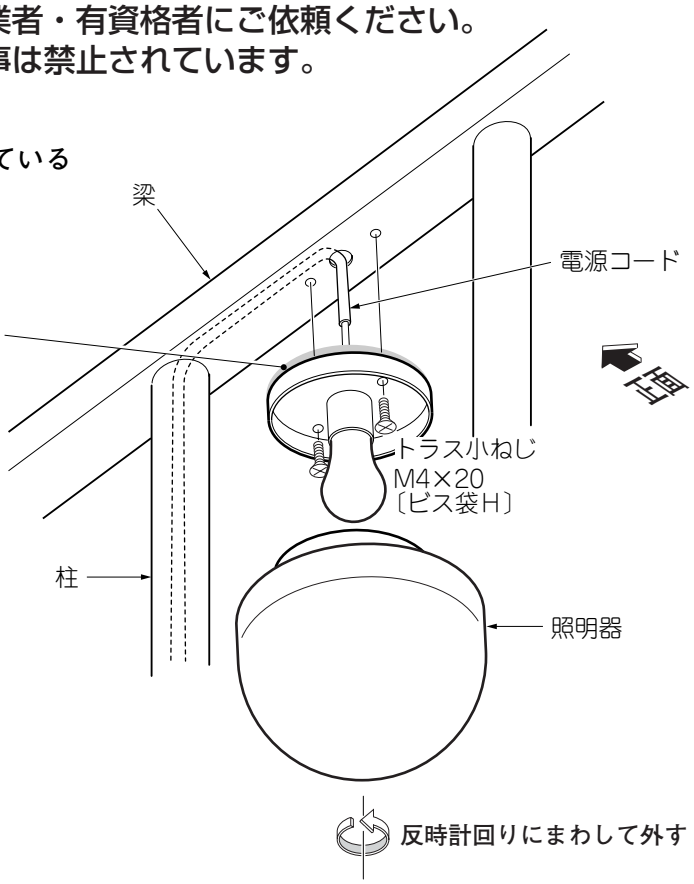
② 照明器の取り付け

⚠注意 電気配線工事は専門業者・有資格者にご依頼ください。
⇒一般の方の電源工事は禁止されています。

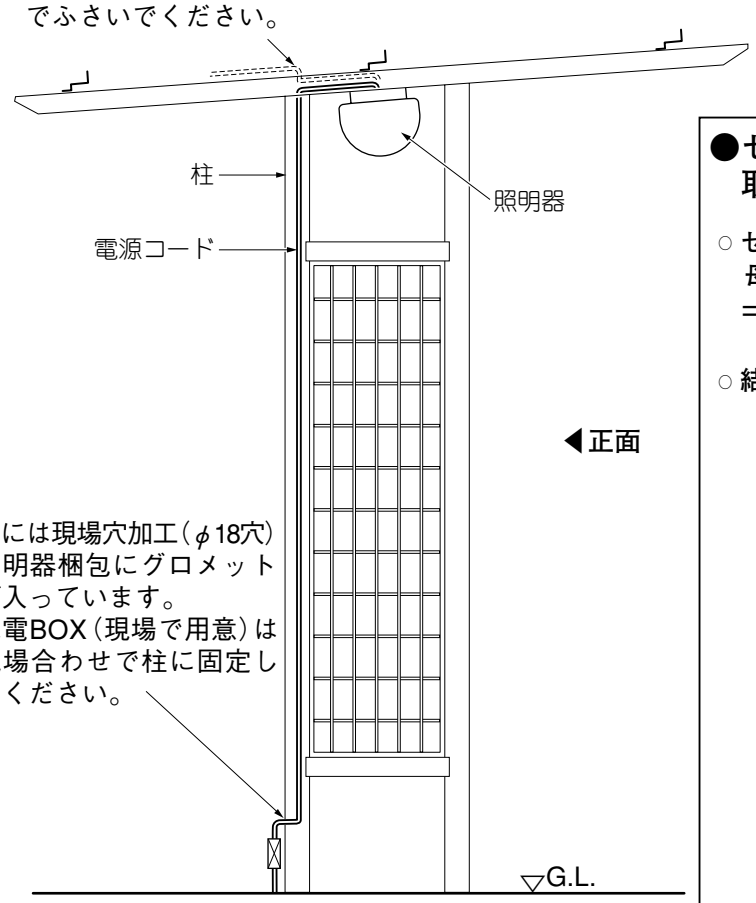
照明器の結線は「照明器梱包」に入っている説明書を参照ください。

※電気工事店様へ

梁と照明器の接触部分は雨水の侵入を防ぐ為に、全周コーキング処理をお願いします。



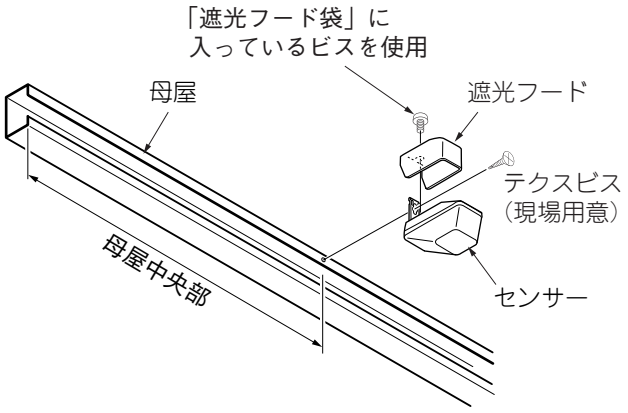
躯体等から電源を取る場合、電源コードはこの穴から出してください。
又、電源コードが柱の中の場合、この穴はステ穴になりますので、グロメット(照明器梱包に有り)でふさいでください。



●センサー(CY-THSSE型)【オプション】を取り付ける場合

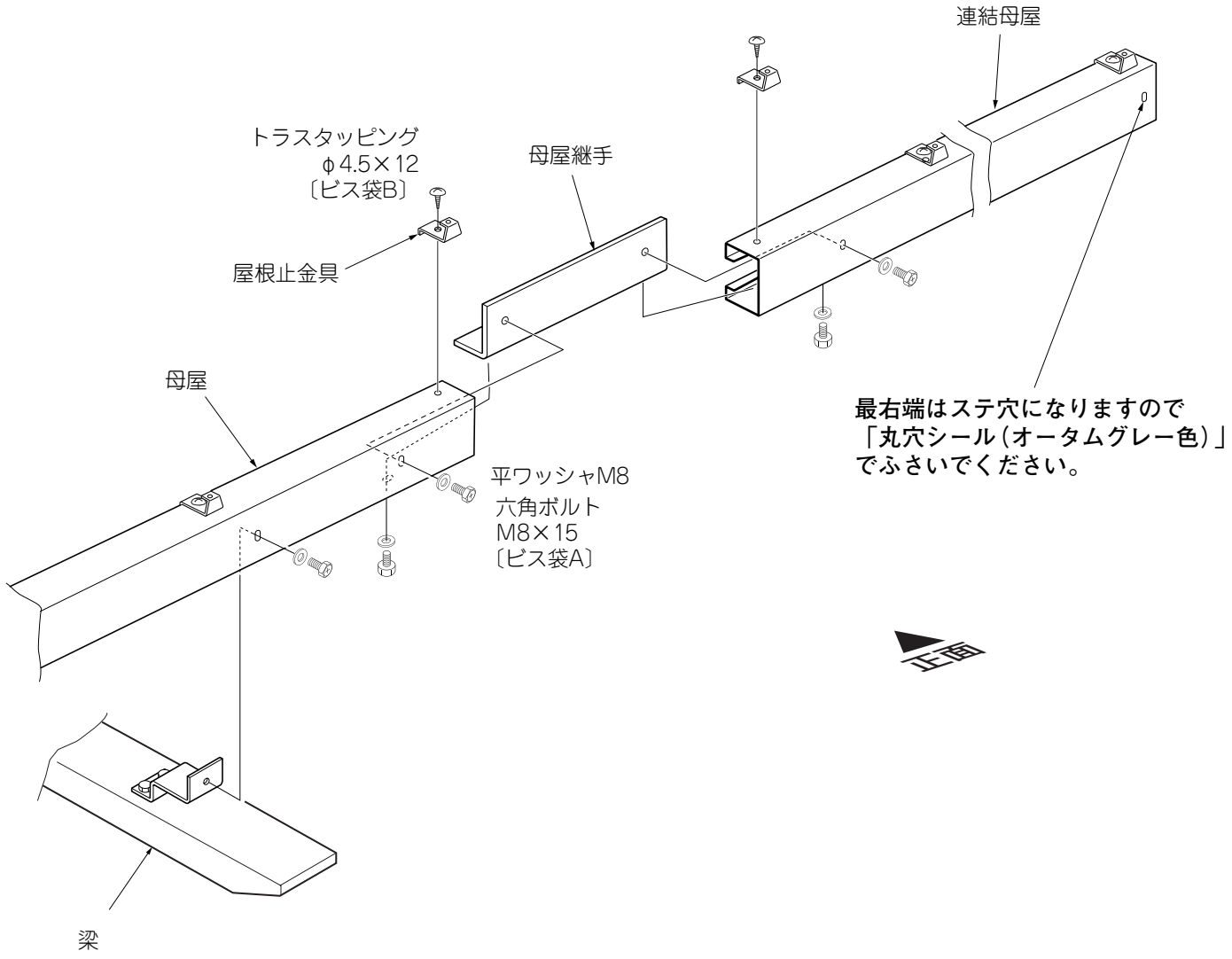
○ センサーは任意の位置に取り付けできますが、なるべく母屋中央部に取り付けてください。
⇒照明器具とセンサーは1m以上離してください。
(センサーが正常に作動しません)

○ 結線図は「センサー」が入っている箱を参照ください。



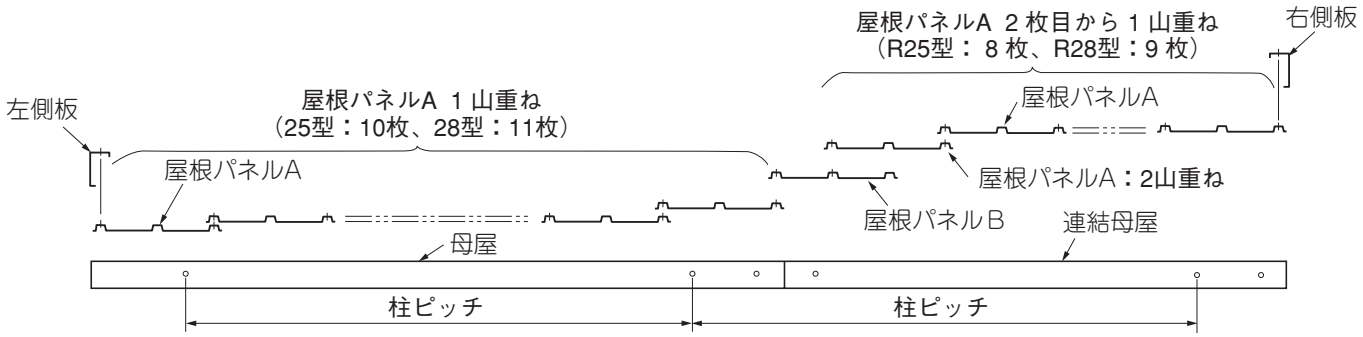
③ 母屋の取り付け

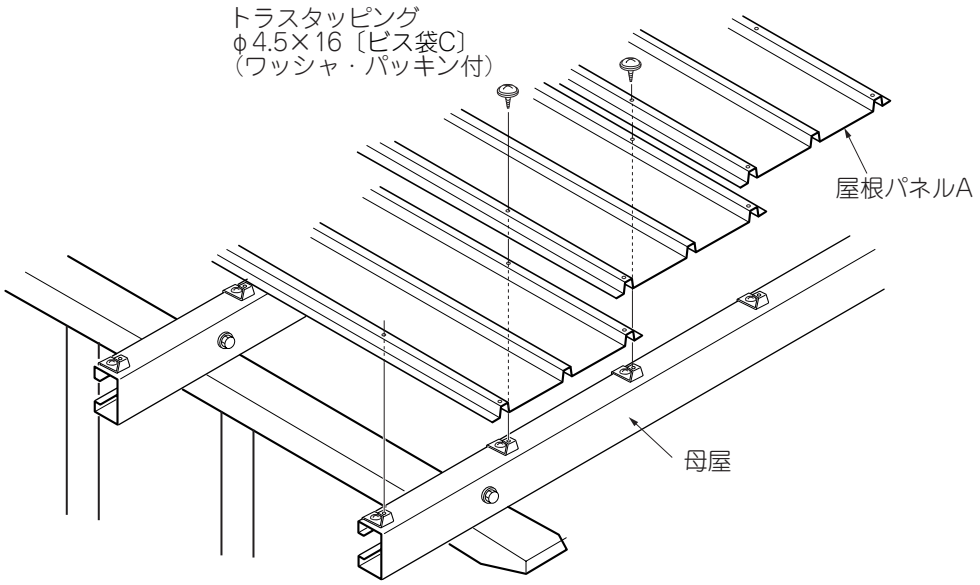
●母屋に屋根止金具を取り付け後、梁と固定します。



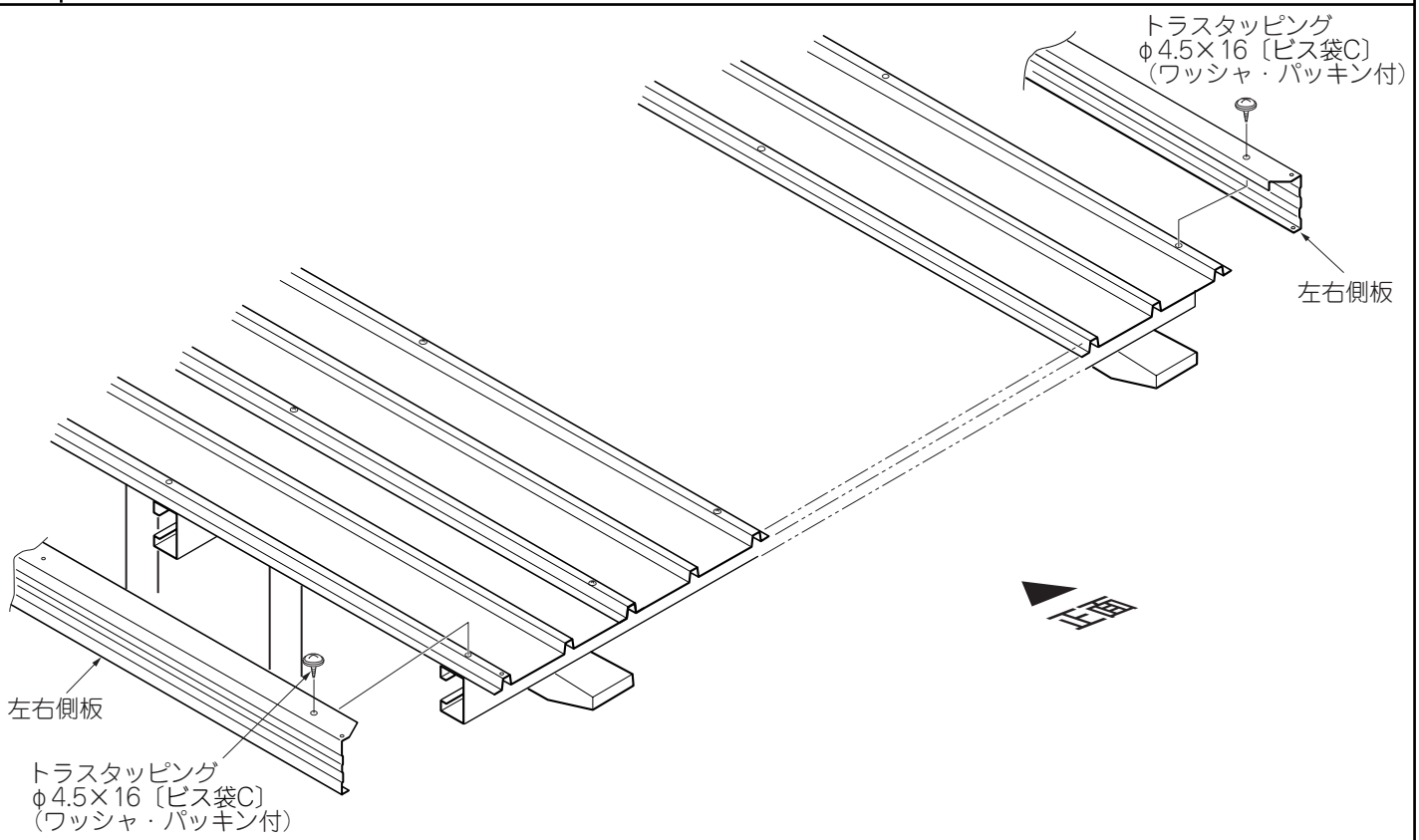
④ 屋根パネルの取り付け

●屋根パネル取り付け前に、電気配線が終了していることを確認してください。
→屋根パネル取り付け後は、照明器取り付け位置の関係上、電気配線がやりにくくなります。

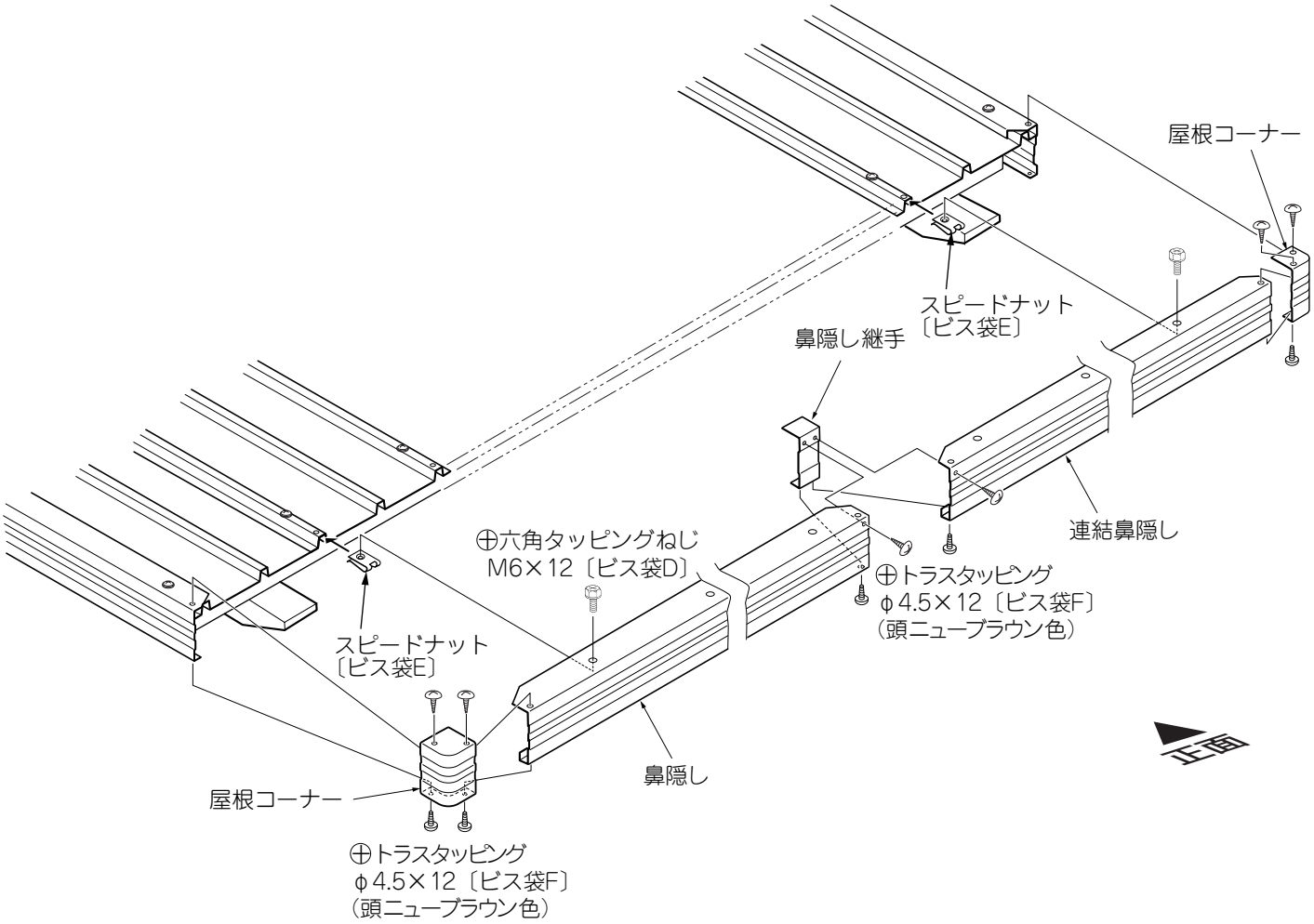




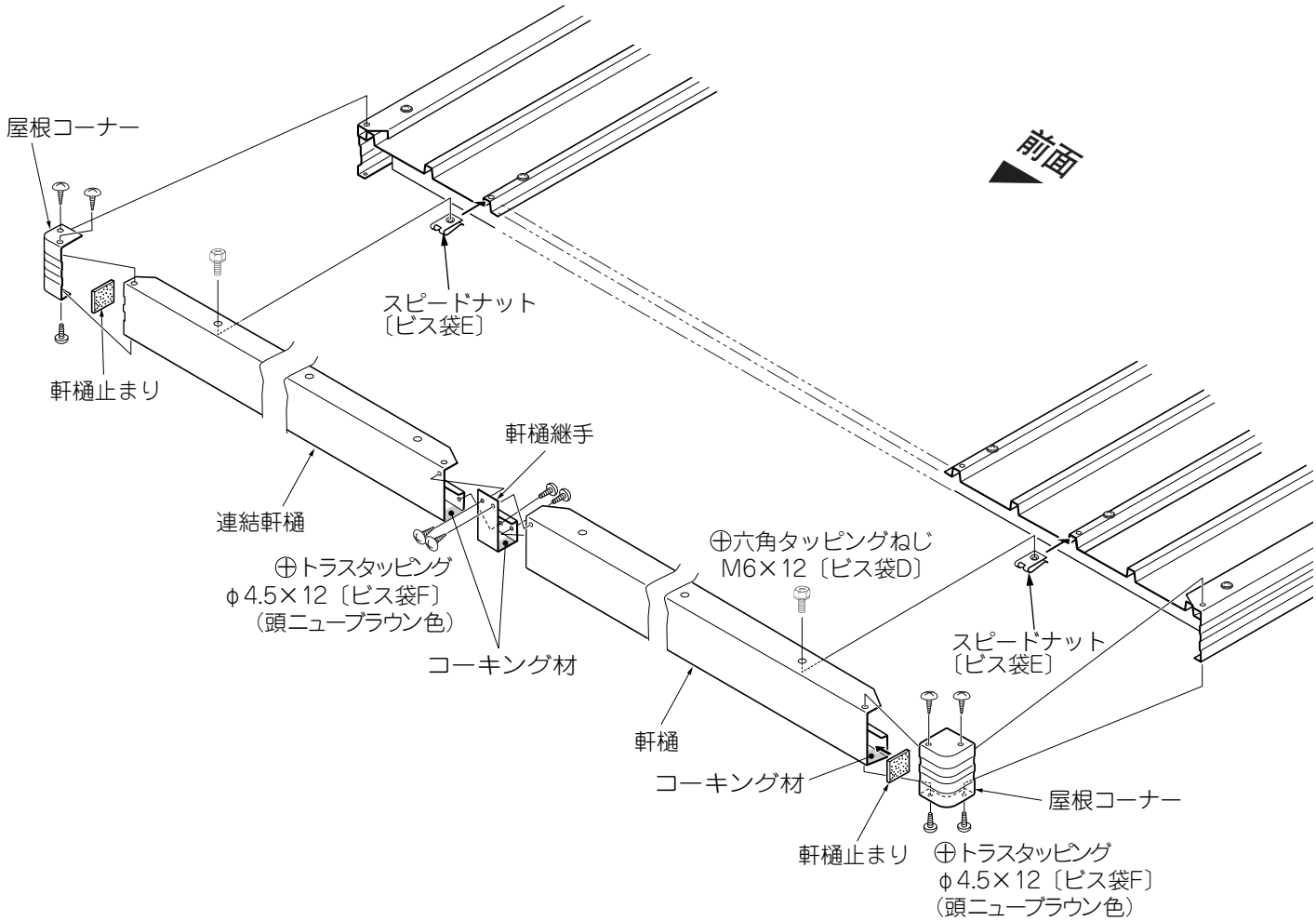
⑤ 左右側板の取り付け



⑥ 鼻隠しの取り付け

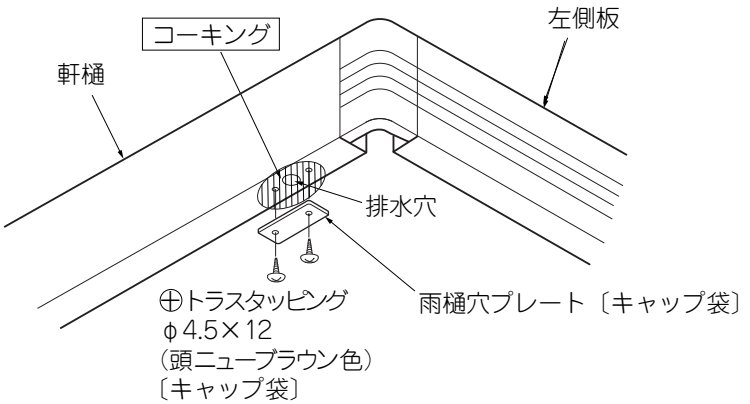

屋根コーナー
スピードナット
〔ビス袋E〕
鼻隠し継手
連結鼻隠し
⊕六角タッピングねじ
M6×12〔ビス袋D〕
⊕トラスタッピング
φ4.5×12〔ビス袋F〕
（頭ニューブラウン色）
スピードナット
〔ビス袋E〕
正面
鼻隠し
屋根コーナー
⊕トラスタッピング
φ4.5×12〔ビス袋F〕
（頭ニューブラウン色）

⑦ 軒樋の取り付け

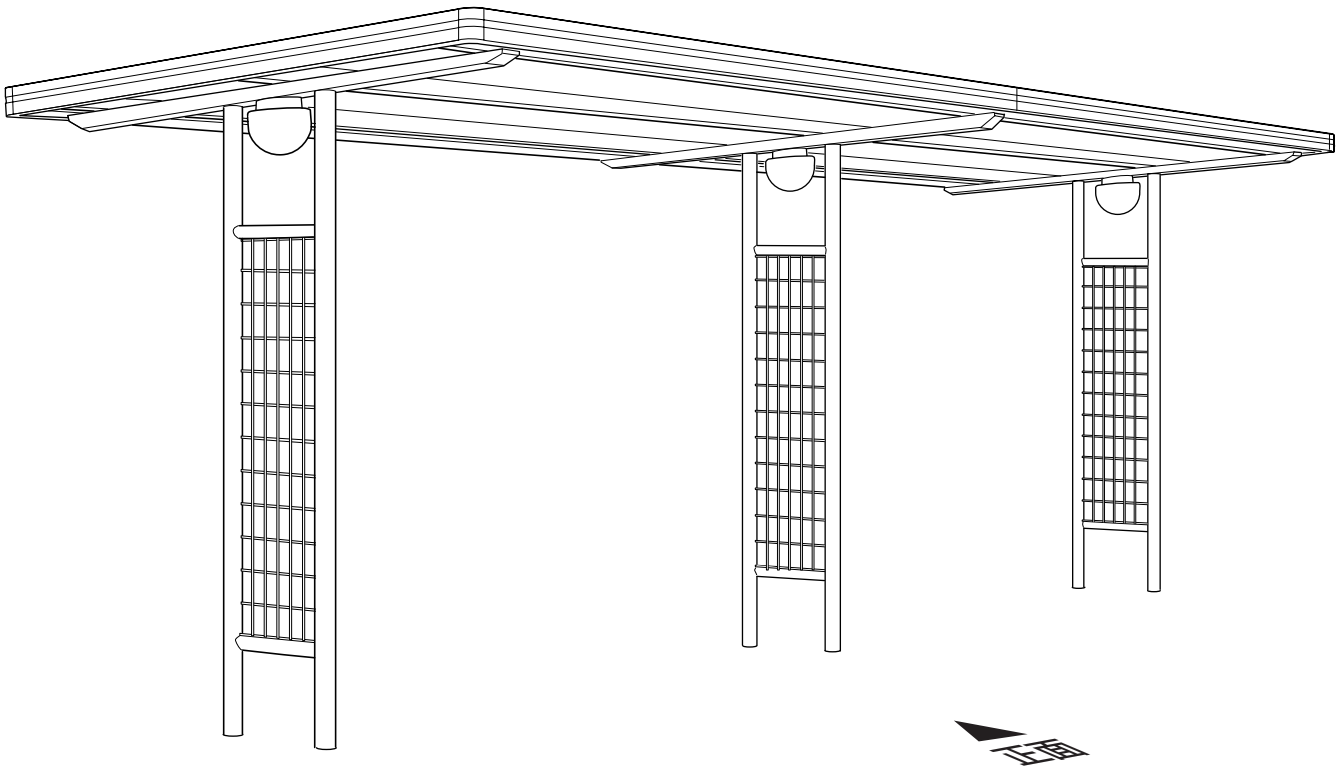


※排水穴について

●排水穴より雨水が落ちない様にする場合は、コーキング処理し下図の様に「雨樋穴プレート」でふさいでください。



⑧ 完　成　図



⚠注意

以上で完成です。
ボルト類の付け忘れ・締め忘れがないか、点検してください。